



公益社団法人 日本柔道整復師会（日整）の会員は全国に約 17,000 人。様々な場所で技能を生かして活躍しています。その名も「日整 Man/Woman」の活躍ぶりを、紙面およびホームページで報告いたします。



氏名 大井 明子（おおい あきこ）

所属 JICA 国内事業部

ひと言 NGO のみなさんと一緒に仕事をさせてもらうようになって、早 10 年超。今まで相当に濃〜い人たちと出会ってきましたが、その中でもかなり・・・。

番外編 02. 日本の知見が世界に生きる！

こんにちは。JICA 国内事業部の大井と申します。

私と日本柔道整復師会のみなさんとの関わり・・・それを説明するにはナカナカ複雑です。

私は、2009 年からこれまで、JICA 地球ひろば・国内事業部で、草の根技術協力事業（※1）と NGO のみなさん向けの研修を担当してきました。が・・・一度も「日本柔道整復師会の事業」を直接的には担当したことはなく、いつも横から口を出す係です。

日本柔道整復師会への興味

草の根技術協力事業は、これまでずっと開発途上国で活動してこられた団体が実施していることが多いです。

そんな中、これまで 60 年の長きに亘って日本国内で活動されてきた日本柔道整復師会が、開発途上国で「日本の伝統技術を活かす」活動に踏み出すということで、とても興味を持っていました。

当時は、柔道整復師会にとって初めての草の根技術協力事業「日本伝統治療（柔道整復術）普及事業」がモンゴルで開始されるころでした。

興味を持っていた私に、JICA 側担当者であった中野（※）からお声がかかり、事業開始に際して実施された「キックオフミーティング」に参加させていただいたのが、最初の出会いだったと記憶しています。

それ以降、本間先生・根来先生と中野の打合せ日程調整メールには、必ず CC が入るようになり・・・打合せ後に開催される「事業の未来を語る会」に、いつもご一緒させていただいていました。

ビールを片手に、モンゴルでの活動のこと、モンゴルで事業に関わる人々の気持ちの変化、活動によって引き起こされた現地の変化など・・・熱く熱く語られる本間先生・根来先生のお話を、いつも心強く嬉しく思ってお聞きしていました。

あくなき向上心

初めて取り組んだ事業が終わるころ、「もっと現地でのプロジェクトを良くしたい!」という思いから、「2011 年度組織力アップ! NGO 人材育成研修 (※3)」に本間先生・根来先生が参加されることになりました。

この研修は、参加者のみなさん自身が主体的に頑張らなければいけない1年がかりのコースです。みなさん、研修の後半にはアタマから湯気を出しながら戦っています。

その時、お2人が選んだテーマは、「調査手法、モニタリング・評価方法の習得」。ご自分たちがテーマに取り組むだけでもかなり大変なはずなのに、本間先生も根来先生も、雰囲気明るくし、他の参加者にとっての父となり兄となり、いつも刺激を与えてくださっていた姿が非常に印象的でした。

そしてまさに研修も佳境に入るころ、「日本伝統治療(柔道整復術)指導者育成・普及プロジェクト」が開始されました。研修で習得した「調査手法、モニタリング・評価手法」が非常に役立つとお聞きしています。



写真 近隣住民インタビュー調査 (写真提供: 国際部)

まだまだ向上心は尽きません。2012 年度も研修に参加。今度のテーマは「会員のみなさんにモンゴルでの活動をいかに知っていただくか」でした。研修での成果の1つが、この「日整 Man/Woman」です。

モンゴルをはじめとする開発途上国での活動現場を支えるのは、日本の会員のみなさんからの応援です。開発途上国で活動していると、開発途上国での活動ばかりにどうしても気持ちが行きがちですが、会員のみなさんの応援失くして現場の活動は成り立ちません。そこに真摯に取り組む姿も、とても魅力的でした。

おわりに・・・

「どこまでも向上心を忘れず突き進む」その姿に、私自身、同じ国際協力に関わる者として、大きな刺激を受けています。

これからも「あくなき向上心」により、ますます素晴らしい現地での活動が展開されることを期待しております。

いつか・・・モンゴルで一緒できることを夢見つつ・・・。

※1 日本の NGO、大学、地方自治体及び公益法人の団体等が、これまでに培ってきた経験や技術を活かして企画した開発途上国への協力活動を JICA が支援し、共同で実施する事業。

(<http://www.jica.go.jp/partner/kusanone/index.html>)

※2 番外編 01 をご参照ください。中野が書いている「祝勝会」でのビール新記録、私も参戦しておりました。

(<http://www.shadan-nissei.or.jp/kokusai/nakanosama.pdf>)

※3 研修への参加を通じて組織マネジメント上の課題解決、組織強化を目指す1年がかりのコース。

(http://www.jica.go.jp/hiroba/menu/ngo_training/index.html)